



Just do it !!

学力をつけよう！

今回の題「学力をつけよう！」は、「勉強ができるようになろう！」などという単純な意味ではありません。では、どういう意味なのでしょう。

まず「学力」という言葉の意味を考えてください。「学力」とは文字どおり「学ぶ力」です。わかりきっていることですが君たちが「学ぶ」場所は学校だけではなく、「学び」も勉強だけではありません。「学ぶ」場所、「学び」は人生のあらゆる場面にあります。そして、その場面場面で学ぶべきことをしっかりと学び、自らの成長に結びつていかなければなりません。

しかし、学ぶ力、つまり「学力」が身につけていない人は、それができません。ともすれば、その場面が自分を大きくさせてくれる「学び」の場面であることに気づくことすらできないかもしれません。そして、チャンスを逃してしまうかもしれません。

「学ぶ力」は君たち全員がもっている可能性を広げくれる力です。君たちのこれからの生き方にたくさんの選択肢を生み出してくれる力です。そんなすばらしい力を是非、この高校時代にしっかりと身につけてほしいと心から願っています。なぜなら、君たちは「学校」に通うことができているのですから。

「学校 (school)」という言葉は、もともとはギリシャ語の「スコレー (scholē)」からきており「余暇」の意味があります。一見、真逆なイメージがあるかもしれません。これは私たちがイメージする単なる「暇・ゆとり」ではなく、「学問や芸術に専念し、幸福を実現するための自由で満ち足りた時間」という意味だそうです。

しかし、こうも考えられないでしょうか。君たちは今、何か背負わなければならないこと（もの）がありますか。恐らくないでしょう。今の君たちは自分もっている時間の大半を自分だけのために使うことができるのです。つまり「暇な時間」をたくさんもっているのです。だから、「学校」に通うことができるのです。（もちろん保護者の方のお陰ですが）

さきほど「学校」だけが「学ぶ」場所ではないと書きましたが、実は「学校」ほど多くのことを学ぶことができる場所は、今の君たちにはないと思います。「勉強」はもちろん、「人間関係（同級生や先輩後輩、先生との関係）」「社会性・公共性（学校も小さな公共社会です）」などなど、「学校」では多くのことを「学ぶ」ことができます。どうか「学ぶ」ことを放棄しないでください。「学ぶ」ことの大切さを知ってください。そして豊かな人となって社会に羽ばたいていってください。それが私たち大人の願いです。

君たちはまだ失敗が許される（すべての失敗とは言いません）年です。たくさん失敗してもいいのです。大人もそうやって大人になってきたのですから。

しかし、何か一つ失敗したら、その失敗から学んでください。その失敗から学んだことを、その失敗に対してだけでなく、他のことにも結びつけられるようになってください。（それができ

るとたくさん失敗しなくなります。) 自分の成長の糧にしてください。自分の可能性を広げる原動力にしてください。

そうできるようになるために、絶対にしてはならないことを書きます。それは・・・

「言い訳」

です。

こんな言葉があります。「**言い訳が得意な者が、他のことが得意であることはめったにない。**」これはアメリカの政治家だったベンジャミン・フランクリンという人の言葉です。自分自身を振り返ってみてください。何か失敗をし、注意された時に「自分だけじゃない」とか「でも・・・」と言っていないですか。確かに「あの人もやっているのに、何で自分だけ」といった不公平を感じるかもしれません。

しかし、この「自分だけじゃない」や「でも・・・」は君が「学ぶ力」を身につけ、成長するためには絶対に言ってはならない言葉です。(大人になると、こういう言葉をすぐに言う人は信用されません。信用されないどころか相手にもしてもらえないかもしれません。ご注意を。)

考えてみてください。君が何か失敗し、注意された時に「自分だけじゃない」と言って他の人を引き合いに出すということは、君自身が上を見ているのではなく、横(同じ失敗をしている人)、もしかしたら下を見ていることになりませんか。これでは失敗から学ぶこともできず、成長することもできません。

失敗をしたら、その失敗を自分の成長のためにしっかりと受け止め、そこから学び、自分自身を変えようとしてください。不思議なもので、それができるようになると、人のことは気にならなくなります。「あの人だって」「でも・・・」といった言葉は出なくなります。そうなれた時、君はこれまでの君とは違う君になっているはずですよ。

さあ、1学期も残りわずかです。残りわずかだからこそ、時間を大切にしてください。「時間」だけが人間に与えられた「平等」なものです。平等に与えられた時間をどう使うかで大きな差が生まれます。

今、3年生が進路実現に向けて動き出しています。来年の今ごろは君たちがそうなっているのです。3年生になってから「学力」を身につけようと学び始めるのと、今から「学力」を身につけようと学び始めるのとでは、来年の今ごろの君の学力には雲泥の差が生まれます。学力だけではなく、進路の選択肢の幅にも大きな差が生まれます。

変わるなら「今」です。そして、君を変えるのは、他の誰でもない「君自身」です。誰しもがみんな「〇〇したいなあ」「〇〇になりたいなあ」という願望を持っていると思います。ここからは、その願望を現実のものにするために「〇〇になる！」と思い、そして、そのためには「〇〇をする」と行動してください。ONE PIECEのルフィは「海賊王にオレはなる！」と宣言し、海賊王になるために様々な場面で、多くのことを学びながら行動していますね。それと同じです。3年生になった時、堂々と「自分は〇〇になる！」と言える君たちであってほしいと願っています。そのためには、くどいようですが「学力」を身につけましょう！

「生きる力」 = 「学ぶ力」 です！